

教育部長（松井毅君）

松任駅周辺の文化ゾーンのにぎわい創出についてでございます。

松任駅自由通路の全線供用に向け、市の玄関口としてさらににぎわいを創出することは、大変重要な課題であると認識いたしております。現在、松任駅周辺文化ゾーンでは、松任駅南広場活用実行委員会や松任駅南公共施設等連絡協議会を開催し、催し物情報を提供するとともに、各種団体によるイベントや定期的な音楽活動を実施しております。また、各文化施設では、特別展や企画展により誘客を図り、駅周辺のにぎわい創出に努めているところでございます。

今後は、さらに国際的な音楽団体の誘致や商工・観光分野と連携した事業も進めていかなければならないと考えております。

次に、文化施設の統合管理についてでございますけれども、議員御指摘のとおり、効率的な施設運営を進めるためには一体的な管理が必要でございます。今ほどお話にございましたように、白山ミュージアム館の組織化については、現在策定中の公共施設の統廃合及び管理見直し方針に基づき、可能な施設については、速やかな指定管理に向け、関係機関と協議を進めてまいりたい、こういうふうに考えております。